

計測器の校正は、「正確」「信頼」「安心」のJQAにお任せください。

ISO/IEC 17025に基づく校正機関として認定を受け、信頼性の高い校正サービスを提供します。

主な校正対象分野

- 長さ・電気・放射線・温度・湿度・質量・硬さ・力・トルク・圧力・密度・体積・流速・流量・音響・加速度・濃度・時間等の計測器の校正
- 各種出張校正

JQA

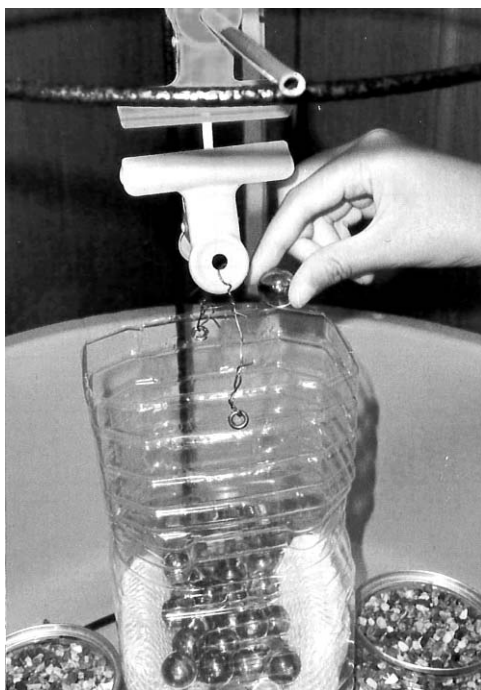
http://www.jqa.jp

一般財団法人 日本品質保証機構

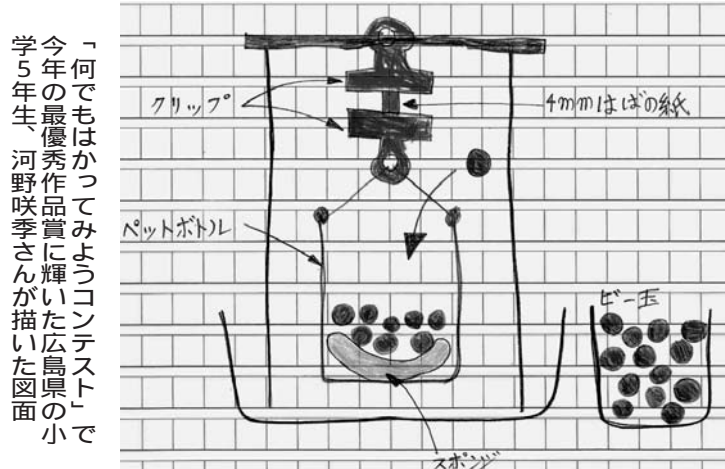
お問合せ先

計量計測センター 事業推進課 TEL.03-3416-5554

〒157-8573 東京都世田谷区站1-21-25



図面を元にして、実験器具を作成



「何でもはかってみようコンテスト」で今年度の最優秀作品賞に輝いた広島県的小学5年生、河野咲季さんが描いた図面

計量法はモノの取引や証明に利用する単位や計量器などについてを定めた法律。計量の基準を定めた高精度の計量の実施を確保する計量制度は貨幣と同様に、経済活動の根幹をなす制度である。「計量記念日」は1951年6月7日にそれまでの「度量衡法」を全面的に改訂した「計量法(旧計量法)」が公布されたことにちなんで、通商産業省(現経済産業省)が2014年6月7日から記念日として制定した。その後、旧計量法は91年11月1日、国際単位系(SI)を計量単位に導入する「計量単位法」の施行により、計量器の製造、修理、販売を届け出制にすることや指定製造事業者

小学生がアイデア競う

何でもはかってみようコンテスト

計量記念日の式典で表彰式が行われる。何でもはかってみようコンテストは計量に関する理解の向上、理科教育の推進を図ることを目的に2005年から実施している。小学生が、学校や家庭生活などの中にある身近なものについて、さまざまなアイデアで何かを「はかってみた」作品を募集、審査したコンテストである。応募の対象は日本全国の小学校の生徒で個人または3人以内のグループ。今年の応募総数は106点。計量記念日実行委員会委員による1次審査、学識経験者による最終審査で、最優秀作品賞1点、優秀作品賞2

点、特別賞1点、奨励賞21点が選ばれた。計量記念日全国大会事務局が置かれている日本計量振興協会事業部の日本野泰充部長は、毎年、100点以上の応募がある。しかもそのレベルは高い。これ以上、応募が増えることは困難になるだろう」と笑う。

今年の最優秀作品賞に輝いたのは広島県的小学5年生による「紙のちがいを強さの変化」というテーマの作品。また、優秀作品賞には宮城県の小学3年生、茨城県の小学6年生の2作品、特別賞は福島県的小学2年生、3年生、5年生のグループによる作品が選ばれた。同事業部の鶴崎由美子課長は、今年の最優秀作品賞を受賞した広島県的小学5年生は昨年、優秀作品賞を受賞した福島県的小学3人も毎年応募してくれているなど、常連応募者になっている小学生がいる、という。最近の応募者は女子生徒の方が多いいという。昨年に続き、今回の最優秀作品賞も女子小学生だった。コンテスト参加を通じて、計量に興味を持ち、計量器が将来の生活に役立つという意識が芽生えていると、最優秀作品賞は滋賀県の会社員による「安心を陰で支える正しい計量」。優秀作品賞は福島県的小学生の作品「計量は暮らしを守る。見張り番と、新潟県の地方公務員による「変わる時代に変わらぬ計量の大切さ」が受賞となった。

あす11月1日は計量記念日

適正な計量の実施を

経済と文化の発展に寄与

「計量」ということはモノづくりの基本である。今日の日本製品の高精度・超精密といったイメージは正確に「計量」ができたことによって確立されてきたといえる。計量に関する制度は経済・社会の最も基本的な制度であり、我々の生活の基盤にもなっている制度である。あす11月1日は「計量記念日」。計量の基準を定め、適正な計量を確保することが我々の日常生活を守るとともに、経済発展および文化の向上のために重要であることを再認識する日だ。

計量法はモノの取引や証明に利用する単位や計量器などについてを定めた法律。計量の基準を定めた高精度の計量の実施を確保する計量制度は貨幣と同様に、経済活動の根幹をなす制度である。「計量記念日」は1951年6月7日にそれまでの「度量衡法」を全面的に改訂した「計量法(旧計量法)」が公布されたことにちなんで、通商産業省(現経済産業省)が2014年6月7日から記念日として制定した。その後、旧計量法は91年11月1日、国際単位系(SI)を計量単位に導入する「計量単位法」の施行により、計量器の製造、修理、販売を届け出制にすることや指定製造事業者



計量法はモノの取引や証明に利用する単位や計量器などについてを定めた法律。計量の基準を定めた高精度の計量の実施を確保する計量制度は貨幣と同様に、経済活動の根幹をなす制度である。「計量記念日」は1951年6月7日にそれまでの「度量衡法」を全面的に改訂した「計量法(旧計量法)」が公布されたことにちなんで、通商産業省(現経済産業省)が2014年6月7日から記念日として制定した。その後、旧計量法は91年11月1日、国際単位系(SI)を計量単位に導入する「計量単位法」の施行により、計量器の製造、修理、販売を届け出制にすることや指定製造事業者

作品賞には宮城県の小学3年生、茨城県の小学6年生の2作品、特別賞は福島県的小学2年生、3年生、5年生のグループによる作品が選ばれた。同事業部の鶴崎由美子課長は、今年の最優秀作品賞を受賞した広島県的小学5年生は昨年、優秀作品賞を受賞した福島県的小学3人も毎年応募してくれているなど、常連応募者になっている小学生がいる、という。最近の応募者は女子生徒の方が多いいという。昨年に続き、今回の最優秀作品賞も女子小学生だった。コンテスト参加を通じて、計量に興味を持ち、計量器が将来の生活に役立つという意識が芽生えていると、最優秀作品賞は滋賀県の会社員による「安心を陰で支える正しい計量」。優秀作品賞は福島県的小学生の作品「計量は暮らしを守る。見張り番と、新潟県の地方公務員による「変わる時代に変わらぬ計量の大切さ」が受賞となった。

計量法はモノの取引や証明に利用する単位や計量器などについてを定めた法律。計量の基準を定めた高精度の計量の実施を確保する計量制度は貨幣と同様に、経済活動の根幹をなす制度である。「計量記念日」は1951年6月7日にそれまでの「度量衡法」を全面的に改訂した「計量法(旧計量法)」が公布されたことにちなんで、通商産業省(現経済産業省)が2014年6月7日から記念日として制定した。その後、旧計量法は91年11月1日、国際単位系(SI)を計量単位に導入する「計量単位法」の施行により、計量器の製造、修理、販売を届け出制にすることや指定製造事業者

MP-101
角度計の標準器

「マイクロプロトラクター」は、測定範囲360°最小読取値1'

DP-601
液晶角度計

「デジタルプロトラクター」は、測定範囲360°最小読取値1'

BP-301
一般型角度計

「ベベルプロトラクター」は、測定範囲360°最小読取値5'

RC-150D
デジタル半径測定器

「デジタルRキャリパー」は、半径150mmまで測定可能

祝 計量記念日 私たちは角度の精密測定で計量の発展に貢献いたします。

測定工具設計・製造・販売
(株) マルイテクノ
〒322-0005 栃木県鹿沼市御成橋町2-2138
TEL 0289-74-5191 FAX 0289-74-5192
http://www.maruikeiki.com

校正事業推進委員会～広がる校正サービス2014～	
11/21 (金) 10:30-13:00 会場F [1008会議室]	計量標準の利用促進について 経済産業省 松井 洋二氏
	蓄電池の安全性評価を目的とした内部インピーダンス評価法の開発と評価事例の紹介 産業技術総合研究所 金子 晋久氏
	計量標準の利用促進のためのJCSS改善への取組み 製品評価技術基盤機構 村田 浩美氏
	JCSS校正サービスのあるべき姿について JEMIMA校正事業推進委員会 勝田 敏江氏

「計測展OSAKA」でセミナー

モノづくりを支える「JCSS」

「計量標準供給制度」と「校正事業者登録制度」からなるのが計量法校正事業者登録制度(JCSS)。ISO/IEC 17025を登録(認定)基準にした計量法に基づく登録制度だ。このJCSSがあるからこそ、正しい計量を行うことができる。日本のモノづくりの高精度・超精密を実現する計測の信頼性の確立にJCSSが果たしてきた役割は大きい。11月19日から21日までの3日間、大阪市のグランキューブ大阪(中之島・大阪国際会議場)で開催される「計測展OSAKA」ではJCSSがテーマとなったセミナーが実施される。同展の開催時間は10時から17時まで。主催は日本電気計測器工業会(JEMIMA)。展示やカンファレンス、セミナーなどを通じて、電気計測機器に関する最新技術や製品が紹介される。入場料は1000円(ウェブでの事前登録者、招待状持参者は無料)。JCSS関連のセッションは21日10時半から1008会議室で行われるJEMIMA委員会セミナー「校正事業推進委員会」が広がる校正サービス2014」。経済産業省産業技術環境局計量行政室長補佐の松井洋二氏が、計量標準の利用促進についてと題した講演を行うほか、産業技術総合研究所計測標準研究部門電磁気計測科長の金子晋久氏が「蓄電池の安全性評価を目的とした内部インピーダンス評価法

圧力校正を簡単にしませんか？

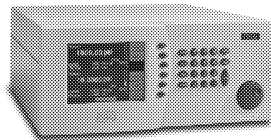
FLUKE Calibrationの圧力校正器は、高精度の基準圧力センサーを内蔵。重錘を使わずにデッドウェイトテスターや重錘形基準圧力計を凌駕する圧倒的な校正能力と作業効率の向上を提供します。もちろん、全ての機材がJCSS校正対応可能。

FLUKE Calibration

気体用ハイスピード自動圧力コントローラ/校正器

RUSKA 7250シリーズ

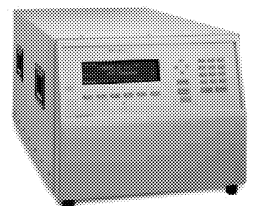
- レンジ: ±2.5kPa~21MPa
- 確度: ±0.005% of rdg.~
- 媒体: N₂、AIR等不活性ガス



液体用自動圧力コントローラ/校正器

RUSKA 7615

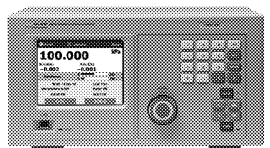
- レンジ: 41.5MPa~275MPa
- 確度: 0.01% F.S.×3レンジ
- 媒体: OIL、水、代替フロン等



気体用ハイエンド自動圧力コントローラ/校正器

DHI PPC4シリーズ

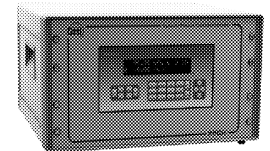
- レンジ: ±15kPa~14MPa
- 確度: ±0.005% rdg.~
- 媒体: N₂、AIR等不活性ガス



液体/高圧気体用自動圧力コントローラ/校正器

DHI PPCHシリーズ

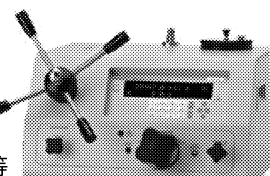
- レンジ: 20MPa~200MPa
- 確度: ±0.012% of rdg.~
- 媒体: N₂またはAIR、OIL、代替フロン等



液体用電子式デッドウェイトテスタ

DHI E-DWT-H

- レンジ: 7MPa~200MPa
- 不確かさ: 0.025% of rdg.
- 媒体: OIL、水、代替フロン、アルコール、シリコンオイル等



FLUKE calibration の圧力校正機器は私達がお届け致します。

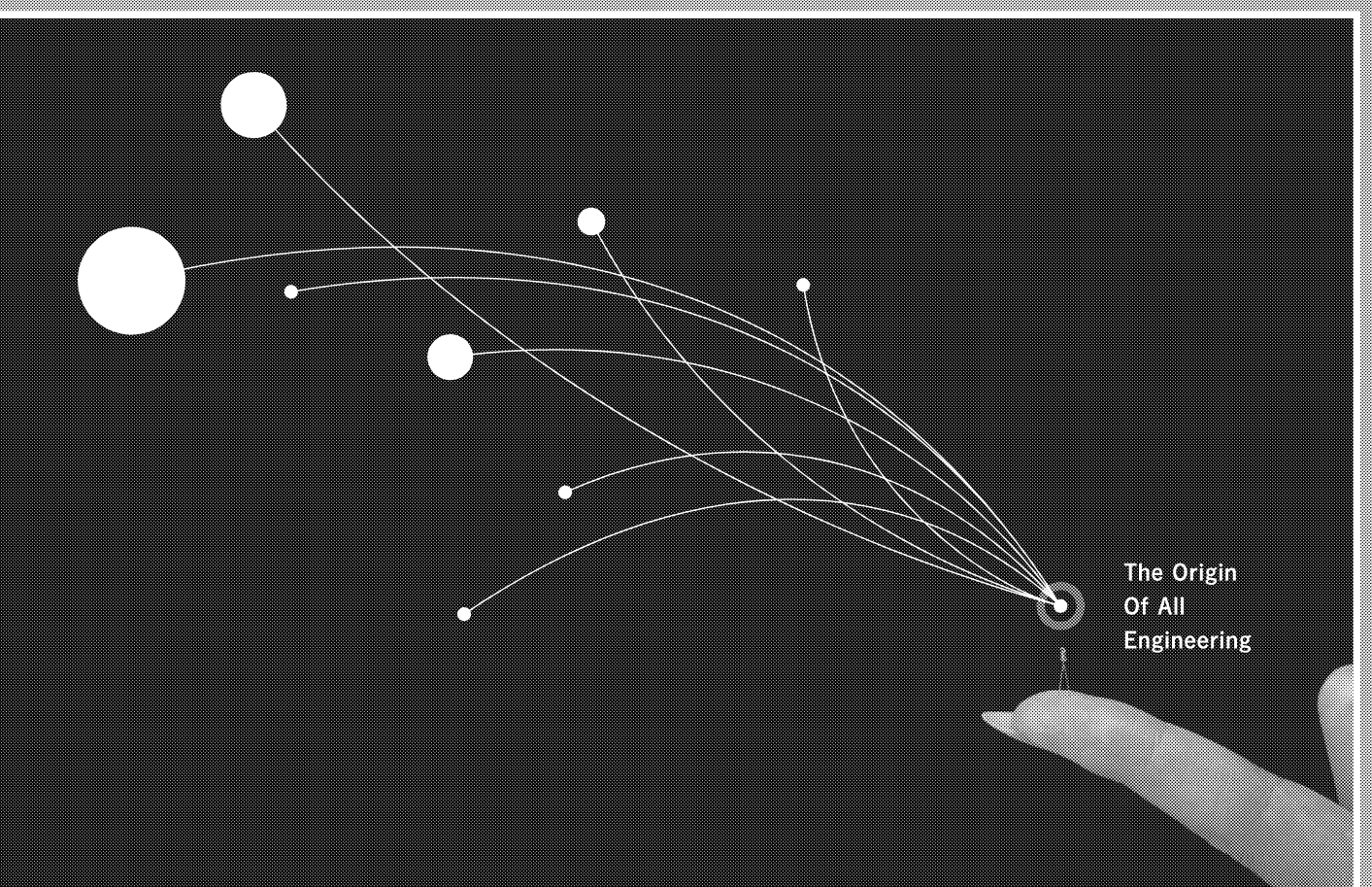
株式会社 大手技研

http://www.ohtegiken.co.jp

本社
関西営業所
テクノロジーセンター

茨城県つくば市千現2-9-1
兵庫県明石市松の内2-1-8 50ヤングビル6F
茨城県かすみがうら市中台258-1

TEL 029-855-8778 FAX 029-855-8700
TEL 078-926-1178 FAX 078-926-1180
TEL 029-840-9111 FAX 029-840-9100



ネツシンが世界に誇る白金抵抗素子【Ptセンサー】は、限りなく「点」に近づくことで、高速/高精度/広温度領域の温度計測を実現します。マイクロデバイスなどのミクロの技術から、環境計測や建築などの大規模な技術まで、今やあらゆる先端技術に高精度な温度計測は欠かせません。まさに現代文明を支える「原点技術」、それがネツシンの【Ptセンサー】です。

NETSUSHIN

Ptセンサーのトップメーカー

http://www.netsushin.co.jp/

原点
技術